

化学療法プロトコール

申請日： 令和 5年5月10日 申請医師： 箱崎 将規
診療科： 外科 癌腫： 胃がん
実施区分： 入外共通

管理番号	C020021	レジメン名： TS-1+CDDP療法(day8)(TS-1:80mg)
1コース期間	5週	総コース数

備考：

TS-1なしバージョンは化学療法レジメン登録時の「予定オーダー編集」か通常のオーダーから発行してください。
TS-1投与基準：BSA<1.25㎡…40mg/回1.25㎡≤BSA<1.5㎡…50mg/回1.5㎡≤BSA…60mg/回
・前コースでGrade3以上の血液学的毒性orGrade2以上の非血液学的毒性が出現した場合は次コースでS-1を1段階減量。・ワルファリン、フェニトインの作用を増強するおそれがあるため、併用注意。・投与基準：好中球2000/mm3以上、血小板100,000/mm3以上、Hb9.0g/dl以上、Ccr80ml/分以上、PS0~2。・聴覚毒性(CDDP300mg/㎡以上)、末梢神経障害、眼障害、嗅覚障害に注意。・間質性肺炎に注意。・CDDP投与前後の1~2Lの輸液投与と尿量(2~3L/日)の確保を行う。CDDP：腎障害時の投与変更例 Ccr 60~46(25%減量) 45~31(50%減量) 30≥(使用中止)

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	シスプラチン	60 mg/㎡		自動	点滴	day8
2	ティーエスワン	80 mg/body		自動	内服	day1~day21

備考：

実施内容

<p>day1 処方 〈内服〉 臨時 ティーエスワン 80 mg/body 朝 夕 食後30分 21日</p> <p>day8 処方 〈内服〉 臨時 〈4mg〉 テキサロニ錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日から 朝 昼 食後30分 3日</p> <p>注射 〈1〉 点滴 セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆ブライミング・ウォッシュアウト用</p> <p>〈2〉 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴</p> <p>〈3〉 点滴 パロセトロン点滴静注パック 0.75mg/50mL「タイプC」 1袋 アロリス点滴静注235mg/10mL 1瓶 【H】 【6.6mg】 テキサト注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 テキサト注射液 3.3mg/1mL 1A ☆30分で点滴</p> <p>〈4〉 点滴 硫酸Mg補正液2.46g/20mL 1管 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴</p> <p>〈5〉 点滴 アロニド注20mg「NIG」(ラシックス) 1A セイヨク(生食) <50mL>◆ 1瓶 ☆15分で点滴</p> <p>〈6〉 点滴 シスプラチン 60 mg/㎡ セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ★全量500mLに調製：シスプラチン使用量分の生食抜き ☆2時間で点滴</p> <p>〈7〉 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴</p> <p>〈8〉 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴</p>	<p>予約 施設予約 外科 時間指定なし 化学療法 外来化学療法</p>
--	--